



# 山ぼうし

—友愛・協調・責任—

山ぼうしは「立志の樹」といわれ正門脇の「山ぼうし小庭園」には『花も実も 蒼天に立つ 山ぼうし』の碑(初代PTA会長の盛合聰氏揮毫)がある。

宮古工業高等学校 校報 第8号 2015. 8.24

## 2S1Y(にエス・いちワイ)

校長 及川晃貴

先日、来校した車イスドクターズの山田史子さんが勤務する豊田合成(株)(愛知県清須市)では、「2S1Y」に取り組んでいるそうです。「2S」は5Sのうちの「整理」「整頓」を示し、「1Y」は「床置(Yukaoki)なし」を意味します。

豊田合成では、「整理」は必要なものと不必要なものをはっきり分けて、必要なものだけを持つこと、「整頓」は必要なものが必要なときにすぐ取り出せるように置き場所、置き方を決めて表示すること、としていて、ものを置く場所は、探す時間「0(ゼロ)」を前提に決めていくそうです。

そして、「床置なし」とは、『どんなものでも直接床にもものを置かないこと』を意味するそうです。床に置くということは、決められた場所以外にもものを置いている証拠であり、そのために作業中につまずいたり、部品や工具を見失ったりすることにつながり、作業効率や安全性を大きく欠くこととなります。どんなものでも置き場所を決め、床置きをしないようにすることで、作業がスムーズに進み、掃除もしやすくなります。

建築設備科3年の車いすボランティア班の生徒たちは、実習の中で「2S1Y活動」のことを教わり、実際の修理作業をとおして「床置なし」が理にかなった合理的な考え方であることを学びました。そして、この考え方を今後の実践に生かしたいと述べていました。車イスドクターズの皆様には、修理技術に加えて、自分たちの取組を分かりやすく生徒に説明していただき、あらためて感謝申し上げます。

## ○暑い夏を熱くする演奏

### 太鼓部

7月25日(土)、26日(日)の宮古夏まつりでは、「太鼓競演」と称して6団体の太鼓演奏があり、本校の太鼓部4名は「一心」など2曲を披露しました。



演奏中には、宮工一心太鼓の“親衛隊”を名乗る女性陣から大きな歓声があがるなど、観客の皆さんからたくさん声援をいただきました。

## ☆賞状伝達一覧☆

7月24日(金)授業納め式、8月17日(月)授業始め式の際に、賞状伝達式を行いました。

### ■7月24日(金)伝達

#### 平成27年度技能検定合格

3級	普通旋盤作業	金賞	M2	石曾根拓真
3級	シーケンス制御	金賞	E3	関口 優一
3級	建築配管作業	金賞	F3	門口 誠也
3級	普通旋盤作業	銀賞	M3	山口 冬真
3級	建築配管作業	銀賞	F3	澤田泰友貴

#### 第7回北東北高校男子ソフトテニス八幡平大会

個人 優勝 E3 佐竹 大快・E2 山口 雄大  
個人 第3位 F3 中村 颯亜・E3 高橋 和之

#### 第3回春季高等学校ソフトテニス研修大会

男子団体第1位 宮古工業高校ソフトテニス部

#### 第23回大勝杯高等学校ソフトテニス大会

男子団体第3位 宮古工業高校ソフトテニス部

#### 第38回岩手県高等学校総合文化祭放送部門

#### 第62回NHK全国高校放送コンテスト岩手県大会

テレビドキュメント部門 優秀賞

「ひろや食堂」 宮古工業高校放送委員会

#### 第17回日本水大賞

大賞 宮古工業高校機械科津波模型班

### ■8月17日(月)伝達

#### ジュニアマイスター顕彰<シルバー>

E3	一関 優希・M3 中島 良・M3 中村紘一郎
M3	駒井 亮・M3 佐々木 渉・M3 佐々木 大
M3	佐々木優真・M3 佐々木 竜・M3 山口 冬真
M3	山本 翔太・M3 飯岡 晃一・M3 黒澤 孝海
M3	城内 優介・M3 舘洞 光・M3 藤原 亮太

#### 第25回東北地区高等学校弓道強化錬成大会

男子団体第3位

宮古工業高校弓道部

#### 第7回岩手県高等学校弓道遠的選手権大会

優勝 宮古工業高校弓道部

#### 夏季軽米町高等学校ソフトテニス研修大会

男子 第3位 E2 山口 雄大・M2 小林 城

\* \* \*

## ☆9月の主な行事☆

2(火) 安全の日

### 3(金)~8(火) 第2期定期試験

6(日) 第三種電気主任技術者試験

16(水) 就職試験開始

18(金) 特別休業日、基礎製図検定

24(木) 生徒会役員選挙

26(土) PTA研修旅行

スクールカウンセラー来校日 10(木)、25(金)

## ○一日体験入学を開催

7月27日（月）に開催した中学生一日体験入学に、宮古地域の中学校15校から120名（うち女子が15名）の生徒が参加しました。

当日は、本校の生徒たちが実際に実験・実習を行ってみせ、次に中学生たちに体験させることをとおして、分かりやすく説明していました。

中学生の皆さんには今回の体験入学をもとによく考え、その上で多数が本校を志望してくれることを期待しています。



一日体験入学での本校生徒による説明

## ○北海道から震災学習

北海道釧路東高等学校  
（北海道釧路郡釧路町）

**釧路東高校**

の生徒会執行部5名と先生

2名の計7名の皆さんが7月30日（木）に本校を訪問し、津波模型班の生徒たちと交流を行いました。



釧路東高校は震災直後から、被災地支援の街頭募金や生徒たちがイラストを手書きした「元気が出るTシャツ」を被災小学生に贈る運動を行ってきました。また、東北復興ボランティアの参加や被災地視察などの結果を、釧路町のイベントで報告するなどの活動を展開しています。

これらの活動が認められ、釧路東高校は昨年度のボランティアスピリット賞北海道・東北ブロック賞を受賞しています。その際、本校も同じ賞を受賞した縁から、今回の本校訪問につながりました。宮古、釜石、大船渡を1週間かけて視察し、防災や復興支援の在り方を考えていくそうです。

本校では津波模型の実演に加え、震災津波の映像や本校生徒たちの被災体験を実際に見聞きする中で、お互いの意見交流を深めました。

## ○宮古市役所を表敬訪問

機械科津波模型班の「日本水大賞」受賞報告のため、7月31日（金）に宮古市役所を表敬しました。機械科3年の佐々木大くんと舘洞光くんの2名が、山口公正副市長、伊藤晃二教育長に受賞のあいさつと表彰式の様子などを報告しました。



期待していること、宮工生には卒業後も引き続き地域貢献と、地元宮古市の振興にいっそう励んでほしいとのメッセージをいただきました。

山口副市長から、津波や洪水に対する水防災の取組が今後ますます重要であること、出前授業など本校の活躍を大きく

## ○女子高生ものづくり体験実習



「コネクタ」はスマートフォンなどに組み込まれる電子部品で、生産工程では高度で精密な加工技術が求められます。岩手県はコネクタ出荷額が東京都、

大阪府に次いで国内第3位であり、その中心となっているのが宮古市、山田町です。

そこで、宮古地域の女性技術者を育てようと「未来へのチャレンジ！宮古地域女子高生ものづくり体験実習」が開催されました。8月4日（火）～8月7日（金）の4日間、(株)エフビー（山田町）の全面協力の下、本校の女子生徒3名が社員の方々から金属加工技術を学び、自分の作った金型からネーム入りクリップを生産するなど、ものづくりの楽しさを実感する体験実習でした。

\* \* \*



### 編集後記

7月29日の朝、突然、タレントのクリス松村さんが来校しました。三陸鉄道の旅番組収録中で、部活に行くため三鉄に乗車した本校陸上部員を取材対象にしたいとのことでした。

撮影スタッフ7名は、その後3時間半ほど滞在し、学校に登校してきた多くの生徒たちに声をかけ、取材していきました。番組は8月9日にテレビ東京で放送されたそうです。（及川）